



松尾地区成人式に150人が参加



発行所  
飯田市松尾公民館  
編集人  
松尾公民館広報委員会  
印刷：龍共印刷(株)



1月13日私たちは成人式という人生の大きな通過点を迎えることが出来ました。小学校当時の校長先生、担任の先生方、地域の多くの来賓の方にご出席いただき、私たちがこの日を迎えられるのは、今まで温かく育み

支えてくれた多くの方々の存在があつたことだと改めて感じました。今までは、感謝の気持ちもうまく伝えられないまま、過ごしてしまつたこともありました。成人となったこれからは、言葉の意味も重

くなくなつてきます。言葉や態度で感謝の気持ちを実現し、一人の成人としての自覚を持ち、今まで支えてくれた多くの方々に、恩返しが出来たらと

## 成人式を終えて

成人式実行委員 木下航輔(明区)

## ようこそ松尾へ

水城区 安藤清次さん 文恵さん

昨年、家を新築して引っ越してきた安藤さん。4月の水城区総会で新加入区民として紹介されましたが、とても優しくな清次さんと、明るい文恵さん、元気な3人の子供さんたちの5人家族です。ご主人が仕事ということで奥様にお話を伺いました。



5人そろって

Q 以前はどちらにお住まいでしたか？  
A 阿智村です。主人の実家があるものから。実は私、ずっと水城にいて結婚して阿智村に行きました。現在の住居は、私の実家の道を挟んだ向かい側です。今も子供たちは実家に遊びに行っているんですよ。主人は朝帰ってきて夜出かけるという仕事ですから、父と母がいてくれるのはとても心強いです。  
Q 本当にスーパの冷めない距離ですね。

一度離れてみて松尾の印象が何か変わりましたか？  
A 暖かくて平坦で病院や買い物に行くのも近くて便利です。それに保育園や小学校が近いのがとても安心です。小さな子供を育てるのにはとても良い環境だと思います。ちゃんとした公園があるのも嬉しいです。  
Q 1年たちました子供さんたちも慣れたようですか？  
A お組合や近所の方々がとても親切で、子供たちのびのびできています。回覧板もすんで持っています。回覧板のトップレベルといわれていますが、人口が減少し続けているのは一度出た人が戻らないということでしょう。若い人たちが戻って来たいと思える環境づくりが大切ですね。  
Q 安藤さん、ご協力ありがとうございました。

## 松尾地区文化祭 今年の目玉は高所作業車



文化祭については2・3面で

分の思いに苦笑してしまいました。小学6年生の時に書いた二十歳の自分への手紙を、先生が大切に保管してくれていて、持ってきてくれました。それぞれに手渡していただき、幼かった頃の自分の思いに苦笑してしまいました。一緒に成人式を迎えた多くの仲間と、この日の気持ちを忘れずに、これからも松尾を盛り上げていけたらと思います。

## 松風

先日ラジオを聞いていたら、長野県野島の面積の8割が森林だと言っていた。自然が多いと思っ

いたが、そんなに多いとは知らなかった▼改めて考えてみれば、私の住んでいる毛賀も同様だ。緑豊かな森林に囲まれ、多種多様な木々を目にする。空気も水も新鮮でうまい。こんな良いところに生まれ育つて幸せだと思う▼さて、その毛賀にとっても面白い「珍木」がある。1本の老梅(老いた白梅)の木に、モミジの木とツゲの木と、さらに木肌にはシダの一種ソロバンソウの、3種類の植物が寄生している。いわゆる寄生木(やどりぎ)なのだ。誰かが接ぎ木をしたわけでもなく、自然に発芽したもので、春には花をつけ梅の実もなる。秋にはモミジが赤く紅葉し、一年を通してツゲの葉が青々と美しい。3本の木が同居している寄生木は珍しく、文字通り「珍木・寄生木」である▼この不思議な木のある場所は毛賀諏訪神社。境内への参道にこの木は鎮座している。見たことのない人は、四季を通して楽しめる珍木を是非とも見に来てほしい。とても興味深いと思う。

松尾の人口  
男子 6,225人  
女子 6,826人  
計 13,051人  
世帯数 5,078世帯  
2月末現在



# 松尾地区文化祭 日頃の成果を発表

「松尾地区文化祭の歴史とともに、多くの人が集い交流する場を提供する」をテーマに、平成30年度松尾地区文化祭が、2月2・3日の2日間松尾公民館で開催された。恒例の分館作品展示やグループ作品展示、飯田OIDE長姫高校生徒による「ミニ電車に乗ろう」があり、大勢の区民が、見て、体験して、楽しんだ。



クラブ活動展示 (育成会)



たいしたもんだなあ



無料配布準備OK



フラワーアレンジメントきれい!



いくつ押せるかな? (歩行者シュミレーター体験)



松尾を明るく灯そう (地域人教育)



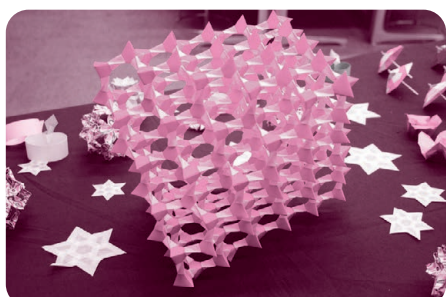
塩味利いておいしいよ



ふんわりドーナツどうぞ



せんたくばさみをおしゃれに変身



立体おりがみ (パラソルの会)



高所作業車に乗ってみよう



健康チェック



パルースライムおもしろ〜い



オリジナルまつお新聞



孫と一緒にミニ電車



決めポーズも素敵 テックレンジャーガールズ

2月10日、常盤台集会所で分館、松尾公民館主催の多文化交流会が開催された。今回は文化展も同時に開催され、手芸や書道などの力作が目をひいた。今年で14回となる交流会では、午前中に中国料理の中華サラダの完成までの一連の流れを見学し、ブラジルの庶民的料理のパステウという揚げギョウザ作りを体験。日本の伝統行事の餅つきでは、それぞれの国の参加者たちが慣れない手つきで挑戦していた。午後は作った料理を味わいながら、子供たちに人気の飯田OIDE長姫高校生徒によるテックレンジャーショーなどのイベントを楽しんだ。

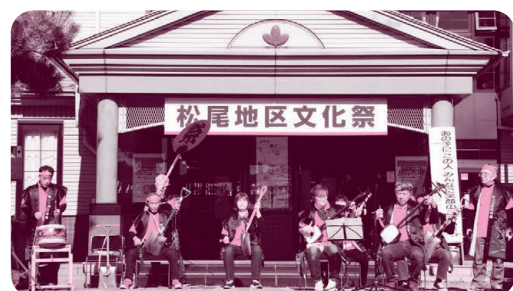
## 文化習慣の違いを超えて 多文化交流会

交流会を終えてテックレンジャーと記念撮影

## 松尾地区文化祭を終えて

文化委員長 熊谷 吏花

2日間晴天に恵まれ、無事文化祭が開催されました。ご協力いただいた皆さまの御礼申し上げます。文化祭も新しい事を行う中で、上手くいくことばかりではありませんが、この反省を活かし次回に繋げ、更に多くの地域の皆様にご参加いただき楽しんでいただけたらと思います。



文化祭オープニングはスコップ三味線しゃべる

華やかに！芸能発表会



松尾小学校合唱団



浦安の舞



健康体操（パッション風越）



祝い打ち（両壁太鼓）



松尾東保育園



上溝こども獅子舞保存会



寺所獅子舞とお囃子（寺所獅子舞保存会）



フルートをソロで（下農）



下伊那農業高校吹奏楽部



海賊の舟唄（悠鳳会）

今年で12回目となる天竜川環境美化活動が3月2日、松尾地区まちづくり委員会と飯田市と天竜川環境整備公社の主催で天竜川を身近で親しめる河川にするため行われた。

作業には、松尾区民、緑ヶ丘中学校生徒、マレットゴルフ同好会等220人が参加。安全な環境で安心して作業を行えるように各区分長が「安全見守り隊」となり作業全体を見ながら、各区分「草刈班」がリーダーで雑草を刈り、

天竜川美化活動

緑中「ごみ拾い班」・婦人会が河川敷内のゴミ拾いを分担し実施された。また、今年は雑木や枯れ草の焼却作業を始め、雑木を薪として利用出来るよう処理は業者に依頼した。

ゴミ拾いを担当した生徒からは「初めて参加し、河川敷の雑草やごみを地域の人たちと片付けることが出来、気持ち良かった」とどの感想が聞かれた。



ゴミを拾う緑中生

**松尾図書館**  
（公民館2階）  
開館日 水曜 午後1～5時  
土曜 午前10～午後5時  
日曜 午後1～5時  
本のリクエストも受けつけています。

●ふれあいひろば●  
\*水引教室  
2月14日 松尾小学校4年生を対象に水引教室が行われた。



発表する平栗大和さん

2月17日第56回飯田市公民館大会が行われた。基調講演と6つの分科会が開催された。

基調講演は白戸洋氏（松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科教授）。「ケヤキでつなぐ松本駅西地区における緑と景観を守るまちづくり」と題して講演した。「樹齢600年のケヤキ18本の落ち葉が地域の課題になっていたが、落ち葉拾い・焼き芋大会・ケヤキ祭り・夏休み学習支援としてのケヤキ寺子屋等を企画し、住民が理解を深め、子供たちの集まる場所が出来た。その結果『地域の宝』

第6分科会では橋北面白

「これからの社会に求められる公民館とは」としてのケヤキの価値を取り戻し、地域住民とケヤキが共存することになった」と話した。

講演後、6つの分科会が行われた。第3分科会「スポーツが地域にもたらす力」運動会をもっと楽しく」では、松尾・三穂・山本・上村公民館体育委員長が運動会の状況を説明し、意見交流が行われた。対抗戦での地区による人口差の課題の解消法や区民が多く参加するための工夫などを皆が共有出来た。今後、力を入れていきたい点について、松尾公民館の松倉進一スポーツ委員長は「松尾の運動会は80年以上の歴史があり3000人が参加する。今後幅広い年齢層の方に参加してもらい、楽しい思い出と地区の輪が出来ると企画していきたい」と語った。

俱樂部の活動報告のあと、ムトス飯田学生助成モデル事業例として高校生の発表が行われた。松尾からは平栗大和（OIDE長姫）さんの活動報告があった。平栗さんは松尾サイエンスのスタッフとして松尾公民館の実習室を頻繁に使う中で、同室の蛍光灯スイッチの配置が悪く、改善してもらいたいと考えた。2人のメンバー（胡桃沢彰尚さん、木下徳康さん）と共に「REIMATSUO」を立ち上げて、わかりやすく提案するために電気配線モデルを作成し（この作成経費がムトスの助成対象事業）、宮澤まちづくり会長・勝野公民館長に提案。平栗さんはその経緯を、配線モデルの実演を交えながら発表した。



講演の白戸洋氏

これからの社会に求められる公民館とは

松尾公民館スポーツ委員長  
松倉進一

# ふれあい

ノバン！！ 小学生の声  
ワンバン！！ 校長先生の声  
いつもとちがう！！  
まちづくり会長さん、消防団のみなさんが  
コートの中でがんばっている  
いままでなかった大会  
スポーツを通じての交流  
世代間の交流  
区民のみなさん分館交流ふらば～るバ  
レー大会  
ごくろうさまでした  
今回分館交流ブロックと新たに  
オープン参加のふれあいブロックを作り  
ました  
何チーム参加してくれるか不安でしたが  
10チームの参加をいただき、ありが  
うございました  
分館に負担がかからず多くの区民が  
スポーツを通じて交流出来ないか

そこでオープン参加という形を取りました  
子供もから大人まで幅広い世代で楽しめる  
ふらば～るで分館どうし交流が深められ  
るよう  
来年度もたくさんのチームの参加をお待  
ちしております  
本年度の公民館スポーツ事業は終わしま  
したが  
来年度も精一杯企画運営していきますので  
よろしくおねがいします  
今年一年ありがとうございました



1月27日開催の大会では地区より10チーム、公民館チームとして2チームがふらば～るを楽しんだ

## 退任のあいさつ

公民館長 勝野 薫

公民館長として2期4年  
が経過しましたが、3月末  
をもちまして館長を退任す  
ることになりました。

多くの公民館の事業に積  
極的に参加していただいた  
松尾地区の皆様方、また事  
業の企画運営を担っていた  
だいた公民館委員の皆様  
方、各種事業をサポートし  
ていただいた松尾まちづく  
り委員会の皆様方、松尾地  
区を盛り上げていただき本  
当にありがとうございます

2年ほど前の話ですが、  
南信州新聞社の企画で、飯  
田市の市制80周年に当たり  
市内の20地区それぞれの「誇  
れる物」を3つ推薦するこ  
とになりました。松尾から  
は①鳩ヶ峰八幡宮と周辺の  
旧街道②ほっ湯アップル③  
松尾地区市民運動会を推薦  
しました。

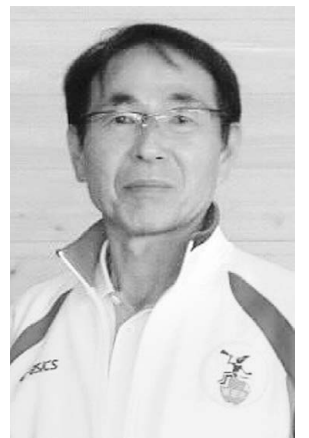
松尾地区の中で一番歴史  
が長く人が集まる行事は運  
動会です。3000人規模  
でこれだけ長く続いている  
運動会には他には例がなく、  
正に飯田市の無形文化財に  
匹敵するくらい価値があり

ます。  
運動会は当日だけでなく、  
企画・準備・練習・本番・  
慰労会といった一連の事柄  
で成り立っています。特に  
終了後の各区における慰労  
会では運動  
会のお話を  
中心に大変  
に盛り上が  
りをみせて、  
地域が元氣  
になる原動  
力となつて  
いると思っ  
ます。



ミニ電車を楽しむおちゃめな勝野館長

## 全国功労者表彰を受章



飯田市スポーツ推進委員  
田中利治さん(代田区)

「松尾の運動会でマイ  
クを握る面白いおじさ  
ん」といえば、誰でも  
すぐに思い浮かべるこ  
とが出来たらどう。  
田中さんは、97年に  
松尾公民館の体育委員、  
01年には飯田市のス  
ポーツ推進委員になり、  
合わせて市協議会の会  
長、飯伊の会長も務め  
てきた。松尾地区に幅  
広い年齢層が楽しめる  
「スポート振興は地域  
づくりだと信じて活動し  
てきた。やりたいことはま  
まだ沢山ある。今まで支  
えてくれた家族に感謝しな  
がら、もう少し頑張りたい」  
と語る田中さん。引き続き  
頑張つてほしい。

二ノスポーツを取り込  
んだり、小中学校で各種ス  
ポーツ講習会を開いたり、  
その活動は多岐にわたる。  
長年の功績が認められ、11  
月には全国スポーツ推進委  
員研究協議会の全国功労者  
表彰を受けた。  
自らも運動好きで、野山  
を駆け巡る少年時代を過  
し、中学では柔道部と陸上  
部、高校ではラグビー部に  
所属した。仲間と一緒に夢  
中で打ち込んだ学生時代の  
経験は現在の活動に生きて  
いる。「スポーツ振興は地域  
づくりだと信じて活動して  
きた。やりたいことはま  
まだ沢山ある。今まで支  
えてくれた家族に感謝しな  
がら、もう少し頑張りたい」  
と語る田中さん。引き続き  
頑張つてほしい。

## 熱気に満ち、歓声響き渡る 囲碁ボール大会

昨年1月から2月、各地区  
では囲碁ボール大会が開催  
され、多くの区民が交流を  
深めた。



あそこを狙ってごらん 上溝区

上溝区では、新春囲碁  
ボール大会が1月13日に上  
溝集会所2階ホールで行わ  
れた。12チーム55人が参  
戦。4つのコートで3試合  
ずつを楽しんだ。「四目で  
たぞー」「狙え五目だー」の  
声で会場は熱気を帯び、「暑  
い！暖房切ってくれ」と暖  
房いらすの大会となった。  
優勝はボンバーズ囲碁ボ  
ール同好会。親子で参加した  
三石淳司さんは「息子は囲  
碁ボール初体験だったが、  
体格や年齢に関係なく親子  
でゲームを楽しむことが出  
来てよかった」と語った。

城分館組合対抗囲碁ボ  
ール同好会。親子で参加した  
三石淳司さんは「息子は囲  
碁ボール初体験だったが、  
体格や年齢に関係なく親子  
でゲームを楽しむことが出  
来てよかった」と語った。



並ぶか五目！？ 城区

ル大会は1月20日に松尾公  
民館で行われた。15組合18  
チーム約100人が参加  
し、笑い声や歓声に包まれ  
ながら熱戦を繰り広げた。  
今年も参加チームが増え、  
初めてリーグ戦を実施。各  
リーグ1位の6チームが決  
勝トーナメントに進んだ。  
昨年4連覇を逃した13番組  
が再び咲き優勝。「組合全員  
の結束のたまもの」と喜び  
を語った。



真剣な面持ちで確認する参加者 八幡町区

八幡町区では、2月17日  
に八幡町公会堂で分館の囲  
碁ボール大会が行われた。  
17人の参加者が2人から3  
人のチームを組み試合を行  
った。年々参加者が減少傾  
向にあり寂しい限りではあ  
るが、試合では「並べて三  
目にして」などの声がか  
れ楽しい大会となった。

## だまされないようにしないとね



おしゃべりが楽しいの

代田区社会福祉委員会で  
は、年に9回「ふれあいサ  
ロン」を開き、お茶を飲ん  
だり体操をしたり、ゲーム  
カラオケなどのレクリエー  
ションを楽しんでいる。  
1月15日の新年会では、  
生活安全部の協力で飯田警  
察署松尾駐在所所長の五味  
芳洋さんを招き、「振り込め  
詐欺を防ごう」と題した防  
犯講演会を開催した。  
「特殊詐欺に未だに騙され  
る人がたくさんいます。私  
は大丈夫というのが一番危  
険です」という話を聞いた  
後、実際に起こった事件を  
基にしたドラマを鑑賞した。  
「一刻も早く解決したい」  
という被害者の意識を利用  
して巧妙に騙す様子が映し  
出されると、参加者はため  
息をつきながら見ていた。  
社会福祉委員会代田支部  
長の田中明生さんは、「ふ  
れあいサロンは高齢者の心  
と体の健康のために活動し  
ています。毎回30人程が出  
席してくれませんが、気楽に  
楽しんでいただけただけ  
ば嬉しいですね」と話してい  
た。